平成27年度　社会福祉法人川根本町社会福祉協議会事業報告

第２次川根本町地域福祉活動計画及び平成２７年度事業計画に基づき、地域住民の理解と協力を得ながら、更に関係機関や福祉関係団体と連携をして、地域・在宅福祉活動の普及と推進を目指しました。概要については、次のとおり報告いたします。

基 本 理 念

ぬくもりとふれあい～だれもが健やかに暮らせるまちをつくろう～

基本目標と重点目標

川根本町社会福祉協議会（以下「当社協」という。）では、基本理念の実現に向けて、３つの基本目標とそれに即した１１の重点目標を設定しています。基本目標を、「地域福祉事業」、「介護保険事業・障がい福祉事業等」の２つに区分した中で、だれもが健やかに暮らせるまちに向けて、「安心して暮らせること」、「担い手が確保できていること」、「支援の輪が広がっていること」の３つの柱を設定しています。

当社協は、あらゆる場面において、この３つの柱を念頭に置いて、さまざまな事業を展開していきます。

また、事業の実施に向けて必要となる経営面や財政面の取り組みについては、「社協の発展・強化への取り組み」として記しています。

◆地域福祉事業◆

基本目標１「安心して暮らせる福祉のまちをつくろう」

重点目標１　地域生活を支援する事業の充実

１　相談事業の充実

（１）福祉総合相談、よろず相談・無料弁護士相談の充実について

事業実績	・開設チラシの新聞折り込みによる定期的な広報活動を実施した。 よろず相談所　　６回（４・６・８・１０・１１・２月） 無料弁護士相談所　８回（５・６・８・９・１０・１２・２・３月） 福祉総合相談所　　２回（９・２月、無料弁護士相談開設チラシの裏面を利用） ・社協だより３回（８・１・３月）、社協ホームページ（年間）に相談所開設日程を掲載した。

（２）相談実績

区　分	相談員	開設日数	取扱件数	２６年度	増減▲
福祉総合相談所	当社協職員	２４３	５９９	４６４	１３５
よろず相談所	民生委員、行政相談委員	２４	7	1	6
無料法律相談所	弁護士	8	３２	３３	▲1
合　計			**６３８**	**４９８**	**１４０**

（３）当社協内および各関係機関（行政、民生委員児童委員、介護サービス事業所、障害福祉サービスセンター等）と連携した、相談体制の構築について

事業実績	**・担当職員２者での相談対応を原則とし、情報の共有と業務負担の軽減を図った。** **・障害福祉サービスセンター等主催のケア会議に出席した。（１１回）** ・各関係機関と電話や面会にて情報交換や情報共有を実施した。（随時） ・各関係機関の担当者間で顔の分かる関係づくりを心掛けた。（随時）

（４）相談窓口としての広報活動について

事業実績	・当社協事務所受付に相談事業案内チラシを設置した。（随時） ・当社協事務所掲示板へ相談窓口の広報ポスターを掲示した。（随時）

（５）相談員の相談対応能力の向上について

事業実績	・相談対応ステップアップ講座を開催した。（１０／１３） 民生委員児童委員２５名参加、講師　岡部真智子氏（静岡英和学院大学） ・専門職による相談対応向上講座を開催した。（１０／１６） 当社協・施設・行政職員２５名参加、講師　古井慶治氏（社会福祉士） ・専門的な相談を扱う機関窓口一覧のファイルを作成し、各相談所に出役する相談員の予備資料として活用した。（毎回）

（６）研修会および講演会実施時、参加者に対するアンケート調査について

事業実績	・相談対応ステップアップ講座、専門職による相談対応向上講座にて、参加者を対象にアンケート調査を実施し、講座の理解度、今後の意向調査を行った。

（７）資金貸付事業の推進について

事業実績	・生活福祉資金相談活動状況調査票の作成、報告（月１回） ・生活福祉資金貸付償還状況表の把握、月次報告書の確認（月１回） ・生活福祉資金貸付事業案内チラシの新聞折り込みを実施した。（２回） ・生活福祉資金貸付事業担当者会議に参加した。（５/２５） ・生活福祉資金貸付事業の利用相談（１３件）、償還相談（２件）を実施した。 ・小口貸付事業の償還指導を実施した。（償還完了１件、償還中５件） ・高額療養費貸付事業案内、相談対応を実施した。（１件）

（８）情報通信ネットワークの活用について

事業実績	・当社協職員により組織するＩＣＴ検討委員会において、相談事業における「かわねフォン」の活用を検討したが、特化した活用には至らなかった。（６／２５）

２　生活困窮者自立支援制度の推進（静岡県委託事業）

（１）当社協内および各関係機関と連携した、支援体制の構築について

事業実績	**・担当職員２者での相談対応、支援を原則とし、定期的な打合せを行うことで、支援の方向性の確認、情報の共有と業務負担の軽減を図った。** ・生活困窮者に対する支援調整会議を開催した。（２回） ８／１７　５名参加（当社協　静岡県社会福祉協議会　県中部健康福祉センター　町福祉課） ２／２９　６名参加（当社協　静岡県社会福祉協議会　県中部健康福祉センター　町福祉課） ・支援体制の構築の一環として、各関係機関との連絡書類の様式を統一した。 ・生活困窮者の実態把握のため、民生委員児童委員に対しアンケート調査を実施した。（６／９）

（２）生活困窮者、引きこもり等世帯への相談・支援の充実について

事業実績	・相談に対し、個々に電話相談や面接相談を実施した。（相談者数延１２名、電話対応５４回、面談２５回、訪問・同行支援１６回） ・相談事案の解決に向け、関係機関（静岡県社会福祉協議会、静岡県担当課、町福祉課、ハローワーク等）への照会や協議を実施した。（７２回）

（３）制度の広報活動について

事業実績	・当社協事務所受付に制度案内チラシを設置した。（随時） **・制度案内チラシの新聞折り込みを実施した。（６月）** **・民生委員児童委員協議会の定例会で当該制度の説明会を実施した。（６／９）**

（４）制度に関する会議や研修会への参加について

事業実績	・ふじのくに生活困窮者自立支援コンソーシアム担当者会議に参加した。（４／８） ・生活困窮者自立支援コンソーシアム中部地区担当者会議に参加した。（５／１８） ・志太榛原地区社協事務研究会相談部会に参加した。（６／２９、３／７） ・第３回生活困窮者自立支援法に関する受託社協連絡会に参加した。（７／３０） ・生活困窮者自立支援制度に係る志太榛原地区行政・社協合同研修会に参加した。（８／３１） ・市町社協地域福祉担当者会議に参加した。（９／３） ・静岡県生活困窮者自立支援事業ブロック連絡会に参加した。（中部地区（９／３０）） ・精神疾患の理解に関する研修会に参加した。（１１／１０） ・生活困窮者自立支援事業担当者会議に参加した。（１／２２） ・ストップ！子どもの貧困セミナーに参加した。（３／１） ・生活困窮者自立支援コンソーシアム運営委員会に参加した。（３／３）

（５）支援実績

支援プラン作成件数	２件	評価・再プラン件数	１件	就労者数	１名

３　日常生活自立支援事業の推進（静岡県社会福祉協議会委託事業）

（１）生活支援員の確保、育成について

事業実績	**・現職の生活支援員の勉強会と情報交換等を兼ねて、生活支援員連絡会を開催した。（２回）** ４／１７　６名参加（生活支援員４名　専門員（担当職員）２名） ２／２６　６名参加（生活支援員４名　専門員２名） ・静岡県社会福祉協議会主催の現任生活支援員研修会に参加した。（１０／２） ３名参加（生活支援員２名　専門員１名）

（２）制度の広報活動について

事業実績	・当社協事務所受付に事業案内チラシを設置した。（随時） **・制度案内チラシの新聞折り込みを実施した。（３回（５・１０・３月）、無料弁護士相談開設チラシの裏面を利用）**

（３）支援実績　※（　）内は、専門員による支援回数

	２７年度	２６年度	増減▲
実契約件数	6	3	3
支援延回数	**８５（２）**	**５９（２）**	**２６（０）**

４　成年後見制度の推進

（１）制度の広報活動について

事業実績	・当社協事務所受付に制度案内チラシを設置した。（随時）

５　小地域見守りネットワークづくりの推進

（１）各関係機関（地域包括支援センター、民生委員児童委員）と連携した、地域住民による見守り活動の支援について

事業実績	・民生委員児童委員協議会定例会（高齢者部会）に参加し、地域支え合いマップづくりについて協議し、平成２７年度のモデル地区を選定した。（６／９） ・平成２７年度モデル地区（青部区、久野脇区）の担当民生委員と当社協担当者で今後の進め方を検討した。（６／１８） ・平成２７年度モデル地区の区長宛にマップづくりの周知と協力依頼を通知した。（７／１５） **・各モデル地区での地域支え合いマップづくりに参加した。（青部区６回、久野脇区２回）** ・民生委員児童委員協議会定例会に参加し、平成２８年度のモデル地区を選定した。（３／８） ・平成２８年度モデル地区（上岸区、水川区）の区長宛にマップづくりの周知と協力依頼をした。（３／１７） ・地域支え合いマップづくり先進地視察研修を実施した。（３／２５） 民生委員児童委員５名参加　熱海市

（２）小地域見守りネットワークに関する研修会への参加について

事業実績	・民生委員児童委員協議会（高齢者部会）を対象に地域支え合いマップづくり先進地視察研修への参加を呼び掛けた。 ・小地域見守りネットワークに関する研修会の開催がなかったため、外部研修の情報提供の実績なし。

６　更生保護活動への支援

（１）更生保護女性会などのボランティア団体への活動支援について

事業実績	・非行防止運動の一環として行われる、社会を明るくする運動の啓発ポスターを事業所窓口へ掲示した。（７月） ・保護司会川根本町支部主催の薬物乱用防止研修会開催に伴う広報活動及び研修運営支援を実施した。（１０／６） ・更生保護活動への理解を深めるため、支援センター啓発セミナーに参加した。（１１／２０）

７　外出支援サービス（福祉車両貸出）の充実

（１）広報活動による利用促進について

事業実績	**・当社協ホームページ及び社協だよりに貸出情報の記事を掲載した（随時）**

（２）車両整備について

事業実績	・法定車検の実施、車両整備修繕を実施した。（タイヤ交換、ブレーキ、パワーウィンドウ昇降スイッチ、パンク１回） ・当該車両の老朽化に伴い、入替のため２４時間テレビ車両寄贈事業を申請したが落選となった。 **・共同募金助成事業より平成２８年度において新車両の導入を調整した。**

（３）貸出実績

	２７年度	２６年度	増減▲
延貸出件数	１６	２９	▲１３
主な利用目的	・病院、施設への送迎		

８　福祉用具・レクリエーション用具貸出事業の充実

（１）広報活動による利用促進について

事業実績	・当社協ホームページへの貸出記事の掲載や、各サロン等での広報活動を実施した。（随時）

（２）貸出物品の整備、充実について

事業実績	・適切な管理のため、借用申請書を受理し、主要備品に関しては当社協内のスケジュール管理ソフトによる貸出物品、数量、貸出期間などの管理を行った。 ・共同募金助成金事業を活用し、貸出物品の補充を実施した。（輪投げセット他） ・貸出物品（パイプ椅子）の点検、整備を実施した（１月）

（３）貸出実績

品　名	件　数	品　名	件　数
パイプ椅子	１６	綿菓子器	２
プロジェクターセット	２	輪投げセット	１０
車いす	７	机	５
ビンゴゲーム	３	テント	２
スカッドボール	１３	リアル野球盤	３
マイクセット	４		
主な利用団体	サロングループ、いきいきクラブ		

重点目標２　情報提供の充実

１　かわねほんちょう社協だよりの充実

（１）計画的な発行について

事業実績	**・かわねほんちょう社協だよりの発行にあたり、編集委員会を開催した。（３回）** **・かわねほんちょう社協だよりを発行し、地区回覧により全戸配付した。（３回）** 第３４号社協だより（８/１０発行） 第３５号社協だより（１/２８発行） 第３６号社協だより（３/３１発行）

（２）掲載内容の企画立案、書式や表現の整合について

事業実績	・原稿案については編集委員会にて校正を行い、書式や表現の統一性を図った。 ・各事業所に企画立案を依頼し、発行時期に合った内容の掲載に努めた。

２　当社協の広報・事業紹介パンフレットの作成

（１）新たなパンフレットの作成について

事業実績	・介護事業グループで、通所介護事業所広報紙「ひだまり」を利用者向けに毎月発行した。（１２回×２事業所） ・事業紹介に関しては、既設パンプレットの更新に留まり、新たなパンフレットの製作には至らなかった。

３　インターネットを活用した情報提供の充実

（１）見やすく、分りやすいホームページの作成について

事業実績	・当社協ホームページのトップページの「お知らせ」欄を使用し、災害義援金の募集や、第２次川根本町地域福祉活動計画地区説明会・懇談会のお知らせなど、タイムリーな情報を掲載した。

（２）更新、お知らせ実績

更新回数	５回	お知らせ件数	５件
主な内容	・災害義援金、共同募金の募集について ・年末年始の休館について ・地域福祉活動計画地区説明会について。 ・平成２７年度事業計画収支予算、平成２６年度事業報告収支決算		

（３）タイムリーな情報提供について

事業実績	**・フェイスブック等の新たな媒体の開設には至らなかったが、川根本町役場などページ運営規程等について確認を実施した。（平成２８年度フェイスブックページ開設予定）** ・災害義援金等の募集や、第２次川根本町地域福祉活動計画地区説明会・懇談会のお知らせなどについて当社協ホームページを用いて広報を実施した。

（４）関係機関や各種団体のホームページとのリンクについて

事業実績	・当社協ホームページのリンクを増やす予定だったが、事務的な手続きを進めるための様式が整えられなかったため、当社協内の打合せのみに留まった。

４　地域活動への参加

（１）定期的な地域活動への参加、当社協事業のＰＲについて

事業実績	**・各事業担当者が、校長会、民生委員児童委員協議会定例会、いきいきクラブ各分会の役員会、地域のサロンや居場所づくりの現場等に出向き、事業への協力依頼、事業ＰＲ等を行った。**

（２）チラシや広報紙を活用した、広報活動について

事業実績	・当社協主催の講座や事業等の実施については、案内チラシを作成し、新聞折り込みや関係者への配付等により参加者の募集を行った。（２０回） ・各種講座等の開催については、福祉団体等を訪問した際に、案内チラシを配付した。 ・社協だよりに事業等の実施報告を掲載した。（３回）

重点目標３　福祉ニーズの把握

１　地域住民の福祉ニーズ調査の実施

（１）地域住民へのニーズ把握について

事業実績	**・地区懇談会を開催し、当社協に対する提言や意見、第２次川根本町地域福祉活動計画に関する感想や意見の聴取を行った。（７／１６～８／６　計７会場）** ・当社協職員で構成するＩＣＴ検討委員会を開催し、かわねフォンの活用について協議したが、現状のとして調査活動の端末としての活用には至らなかった。（６／２５）

２　地区懇談会の開催

（１）第２次地域福祉活動計画説明会の開催について

事業実績	・第２次川根本町地域福祉活動計画説明会開催チラシを作成し、新聞折り込みにて地域住民の参加を呼び掛けた。福祉団体、区長、民生委員児童委員等へ案内状を配付した。

	・第２次川根本町地域福祉活動計画地区説明会及び地区懇談会を以下のとおり実施した。

月　日	開催会場	参加人数
７／１６（木）	地名集会場	２８名
７／２１（火）	中川根南部小学校体育館	３名
７／２３（木）	川根本町山村開発センター	２５名
７／２８（火）	徳山コミュニティ防災センター	３０名
７／３０（木）	千頭東会館	４名
８／　４（火）	川根本町文化会館	２３名
８／　６（木）	奥泉集会所	１２名

・各回１９時３０分から２１時を目安に開催した。

・社協だより第３４号に開催記事を掲載し、計画の周知と説明会実施の周知を行った。

基本目標２「地域福祉を支える担い手つくろう」

重点目標４　ボランティアの育成と人材の確保

１　ボランティア情報の提供

（１）活動紹介や講座の開催等の広報について

事業実績	・活動の啓発と参加促進を図るため、社協だよりに活動紹介記事となる「ボランティアの輪」を定型掲載とした。 ・各種講座の開催にあたり、既存ボランティアの活動紹介を実施した。 ・各種講座の開催にあたり、当社協ホームページへの開催広告の掲載、参加案内チラシの新聞折り込み、福祉関係者宛の参加案内通知を実施した。

２　川根本町ボランティア連絡会活動の推進

（１）活動者同士の連絡・交流の場の提供について

事業実績	・川根本町ボランティア連絡会を開催した。（６／２）７グループ７名参加

３　ボランティア育成に関する講座の開催

（１）基礎講座や各種養成講座の開催について

事業実績	・ボランティア基礎講座を開催した。（８／２４） １１名参加　講師　野末あけみ氏（聖隷クリストファー大学非常勤講師） ・話し相手ステップアップ講座を開催した。（２／２２） ２０名参加　講師　横山貴美子氏（元十文字学園女子大学講師） ・整容ボランティア養成講座を開催した。（１１／１３、１１／１４） １５名参加　講師　原　淳子氏（資生堂ジャパン株式会社） ・読み聞かせボランティア講座を開催した。（３／１８） １６名参加　講師　村上裕子氏（有限会社メイプロダクツ）

４　ボランティア活動保険への加入促進

（１）ボランティア活動保険の周知について

事業実績	・各種養成講座開催時にボランティア活動保険について周知し、加入促進を図った。 ・平成２７年度末に次年度の加入案内を加入者に通知し、継続加入を依頼した。 ・平成２７年度保険加入実績（３５６名（団体登録１５　個人登録５０））

（２）連絡会へ参加する団体、個人に対する保険料の一部助成について

事業実績	・川根本町ボランティア連絡会へ加入する９団体及び個人の会員２１０名へ保険料の一部助成を行った。１名３００円（基礎保険料額）

５　ボランティア相談機能の強化

（１）ボランティアに関する相談への対応、養成したボランティアの活動活性について

事業実績	**・ボランティア活動の相談等を受け付け、ボランティアマッチングを行った。** ・以前活動をしていたボランティアに対し、新たな活動への声掛けを行うことにより、その活性化を図った。

（２）相談、マッチング実績

ニーズ相談件数	１２件	マッチング件数	１２件
主な内容	話し相手ボランティア　１０件　託児ボランティア　２件		

重点目標５　災害ボランティアの育成と体制の整備

１　災害ボランティアに関する講座の開催

（１）災害ボランティアに関する講演会等の開催について

事業実績	**・災害ボランティア講演会を開催した。（８／２２）** 地域住民等１０５名参加　講師　藤井聡氏（日本気象予報士会静岡支部長）

（２）災害ボランティアコーディネーター養成講座、フォローアップ講座の開催について

事業実績	**・災害ボランティアコーディネーターステップアップ講座を開催した。（９／１２）** 災害ボランティアコーディネーター等２０名参加 講師　仲田慶枝氏（西伊豆町災害ボランティアコーディネーター連絡会代表） 山本浩司氏（西伊豆町社会福祉協議会事務局次長）

２　災害ボランティアに関する情報の提供

（１）災害ボランティアの活動や募集の広報について

事業実績	・今年度においては、災害ボランティア活動の募集が社協への協力依頼のみであったため、一般向けのボランティアへの募集、広報は行っていない。

３　災害ボランティアの受け入れ体制の整備

（１）災害ボランティア等の受け入れに関するマニュアル等を整備について

事業実績	**・川根本町災害ボランティア本部運営マニュアルを作成した。** **・当社協内での共有化と併せ、関係団体等（川根本町災害ボランティアコーディネーターの会や中部地区災害ボランティア連絡会）にもマニュアルを提示し、共有化を図った。**

（２）災害ボランティアセンター立上げ・運営訓練について

事業実績	**・災害ボランティア本部運営マニュアルに基づき、本部立上運営訓練を行った。（３／１１）** ・他市町で開催された災害ボランティアセンター立上訓練、運営訓練に川根本町災害ボランティアコーディネーターの会の方とともに参加した。（２回）

４　他市町の災害ボランティア関係団体との情報交換等の実施

（１）日常的に情報交換のできる体制づくりについて

事業実績	**・当社協、島田市青年会議所、島田市社会福祉協議会との３者で、災害時相互応援協定を結んだ。（１０／１８）** ・４市２町災害ボランティア連絡会を川根本町山村開発センターで開催した。（３／５） ・参加した他市町社協の災害担当者及び災害ボランティア団体等へ川根本町と災害ボランティア本部の立上場所等の周知を行った。（３／５） **・川根本町災害ボランティアコーディネーターの会の定例会に参加した。（５回　６／１８　８／２０　１０／１５　１２／１０　２／１８）**

（２）災害ボランティアに関する連絡会や訓練等への参加について

事業実績	・静岡県社会福祉協議会主催の災害ボランティア養成講座に参加した。（４／１２、４／１９） ・他市町社協の災害担当者及び災害ボランティア団体が参加する４市２町災害ボランティア連絡会に参加した。（７／１１、３／５） ・島田市社会福祉協議会主催の災害ボランティアコーディネーターステップアップ講座に参加した。（７／１８） ・全国社会福祉協議会主催の災害ボランティアセンター運営者研修に参加した。（１１/１０、１１／１１） ・静岡市社会福祉協議会主催の静岡防災サミットに参加した。（１１／１７） ・静岡県中部危機管理局主催の中部災害ボランティア連絡会に参加した。（１１／２７） ・静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動図上訓練に参加した。（１２／１２～１３） ・静岡市社会福祉協議会主催の災害ボランティア運営合同訓練に参加した。（１／９） ・静岡市災害ボランティアコーディネーターの会主催の災害ボランティアコーディネーターフォローアップ講座に参加した。（２／２０、２／２１）

重点目標６　小地域活動の充実

１　サロン活動の支援と活性化

（１）事務的支援及び活動助成について

事業実績	**・サロン代表者会議にて、当社協によるサロン活動に関する事務支的援の実施を周知した。（経理指導、チラシの作成、備品等の貸出等）** **・経理指導や運営相談は、窓口や現地での説明を心がけ、事務的支援ついては、グループの自営助長を原則に要請により実施した。** **・外出活動を希望する団体については、職員による公用車での運行支援を実施した。（６０回）**

（２）協力員に向けたレクリエーション講習会や研修会等の情報提供について

事業実績	**・サロンレクリエーション講座を開催した。（２回　８／２４、３／１）** 第１回　２５名参加　講師　野末あけみ氏（聖隷クリストファー大学非常勤講師） 第２回　６４名参加　講師　野末あけみ氏（聖隷クリストファー大学非常勤講師） ・静岡県社会福祉協議会主催の研修会等の情報提供し参加を促した。 ・静岡県社会福祉協議会主催のサロン実践者研修会等への送迎支援を実施した。（９／１５）

２　居場所づくりの支援と活性化

（１）居場所づくりの活動支援と活性化について

事業実績	・地域での居場所づくりを希望している団体４ケ所（徳山、瀬平、梅高、四季の里）の団体代表者等からの意向調査を行った。 ・徳山地区において居場所活動が展開されたため、チラシの作成や開催時の進行補助や、交通支援等を実施した。（１０回） ・静岡県社会福祉協議会の実施する居場所づくり研修事業を活用し、居場所づくりに関心のある方を対象に研修会を開催した。（３回） 第１回　講義・実践報告（１１／１６　１８名参加） 第２回　施設研修（１２／２２　伊豆／松崎 であい村「蔵ら」２７名参加） 第３回　実践報告・町内での取り組み・意見交換（３／１０　２４名参加） ・具体的な居場所のイメージを持ってもらうため、居場所づくり施設研修を実施した。（２／８ 伊豆／松崎 であい村「蔵ら」９名参加） ・地域包括支援センター主催の「ケアラーズカフェ」に協力した。（送迎支援８回）

３　小地域活動団体間の交流の充実

（１）交流事業への参加促進について

事業実績	・サロン代表者会議を開催した。（２回　８／２４、３／１） ・サロングループやいきいきクラブ等、小地域活動を展開する団体に町産業文化祭（レクリエーションダンス）への参加を呼びかけ、団体間の交流を促した。（１１／１）

４　世代間交流の充実

（１）地域での世代間の交流支援について

事業実績	・いきいきクラブ（本川根分会）を中心に実施している「ふじさんっこ応援隊事業」を活用し、小学生親子と、いきいきクラブ会員等、多世代交流を実施した。 第１回　千頭駅前歩道への七夕飾りつけ（８／２） 第２回　児童及び保護者等に伝承遊び（正月飾りづくり）指導（１１／２８） 第３回　「どんど焼き」の実施（小長井つつみ遊園地河原）（１／１０） 第４回　さくら保育園児と伝承遊び（２／８） ・事前準備や当日の進行補助等の支援を実施した。

５　　川根本町福祉センター・老人福祉センター「憩の家いずみ」の利用

（１）利用実績　　（単位：名）

	２７年度	２６年度	増減▲
多機能室	６５７	８３１	▲１７４
ボランティアビューロー	４７４	５７２	▲９８
相談室	３４	４６	▲１２
日常生活訓練室	０	５０	▲５０
入浴	４３	１２３	▲８０
ゲートボール場	１５	３０	▲１５
憩の家いずみ（一般利用）	０	０	０
＜主な利用内容＞ 多機能室　　福祉関係団体主催の行事会場、ボランティア活動者の控室、展示販売会場等			

ボランティアビューロー	福祉関係団体の会議会場、社協主催講座・会議の会場等
相談室	個別相談業務
日常生活訓練室	施設利用者向けの行事スペース
ゲートボール場	いきいきクラブ会員のゲートボール練習

６　マイクロバスの利用

（１）貸出実績

	２７年度	２６年度	増減▲
延貸出件数	６０	４６	１４
主な利用目的	いきいきサロン活動、いきいきクラブ送迎等		

重点目標７　福祉教育の充実

１　福祉教育の効果的な実施・充実

（１）学校・企業・地域等で福祉について学ぶ機会の提供について

事業実績	・区長会、民児協定例会（４／１４）、校長会（４／１５、１０／７）に出席し、出前講座や福祉教育関連事業の周知と協力依頼を実施した。 **・出前講座を実施した。（２５回　中川根中学校６回、本川根中学校４回、中川根第一小学校１０回、民児協１回、三ツ星保育園１回、子育て支援有志の会１回、シルバー人材センター２回）** ・エンディングノートの書き方セミナーを開催した。（１０／２１、地域住民等３０名参加）

（２）出前講座開催実績

	２７年度	２６年度	増減▲
延開催回数	２５	３２	▲７
主な開催テーマ	ふくしってなんだろう、車椅子高齢者疑似体験、救命救急講習		

（３）地域に根ざした福祉教育を展開するための、各関係機関（学校、施設、自治会、企業等）との連携について

事業実績	**・町内中学生を対象とした福祉体験学習事業を実施した。** **本川根中学校　５／１２～１４（１年生９名参加（５／１２のみ）、２年生１０名参加）** **中川根中学校　５／１３～１５（２年生３１名参加）** ・福祉体験学習事業感想文集の作成、発行。参加した生徒等への配付を行った。 ・福祉体験学習事業の事前学習の一環として、町内中学生等を対象に認知症サポーター養成研修を開催した。（４／２７、５５名参加（両中学校生徒４９名、教諭６名）、共催：地域包括支援センター） **・ふくし体験事業【ボランティア体験コース】を実施した。（夏休み期間中の９日間、１１名参加（中川根中学校１年生１名・２年生４名・３年生２名、本川根中学校３年生３名、川根高校３年生１名）、町内５施設）** **・ふくし体験事業【ふくし探求コース】を実施した。（１１／５、９名参加（中川根第一小学校５年生８名・教諭１名）、テーマ：「聞こえないって、どんなこと」、１１／２９、９組１８名参加（大人１１名・子ども７名）、テーマ：「エコキャンドルづくり」）** ・静岡県社会福祉協議会主催の平成２７年度市町社会福祉協議会地域福祉教育担当者会議に参加した。（７／２７） ・静岡県社会福祉協議会主催の平成２７年度コミュニティソーシャルワーカー養成研修に参加し

	た。（前期７／２８～２９、後期２／１９～２０） ・静岡県社会福祉協議会主催の平成２７年度地域福祉推進セミナーに参加した。（１／１９） ・志太榛原地区社協第１回福祉教育部会に参加した。（３／２）

２　福祉教育に関する情報の提供

（１）地域住民のニーズ把握と情報提供について

事業実績	**・福祉教育の意義と連携の必要性を考える場、情報交換を目的に福祉教育推進連絡会を開催した。（２回）** ６／５　　１３名参加（学校教諭７名　福祉施設職員６名） ２／１６　１４名参加（学校教諭７名　福祉施設職員７名） ・校長会に出席し、出前講座等の事業周知を実施した。（４／１５、１０／７） ・サロン代表者、社協特別会費納入依頼先に出前講座プログラムを配付した。

３　川根本町社会福祉大会の開催

（１）地域福祉活動に対する表彰や発表について

事業実績	・担当者会議を開催し、次回大会の概要と方向性を協議した。（６／２５） ・大会プログラムとして、学校で実践する福祉教育事業の発表を検討した。

重点目標８　福祉関係団体の活動支援

１　運営・活動の把握

（１）活動内容の把握について

事業実績	・各種団体の活動の場に出向き、運営の支援をするとともに、活動内容の把握に努めた。 **・当社協内の担当をエリア（旧中川根町・旧本川根町）で振り分け、円滑な窓口対応と行事等への参加回数を増やした。**

（２）定期的な会合や連絡会、社協ホットライン等の構築について

事業実績	・民協定例会や、サロン代表者会議、各種団体の役員会に社協職員として参加し、顔の分かる関係づくりに努め、会員からの相談に対応した。

２　運営・活動の支援

（１）事務的支援や活動支援について

事業実績	**・補助金、助成金等の決算や、各種貸出物品の申請書類等の作成など、事務的支援を実施した。** **・各種行事や会合等に必要な大会プログラムや、会議次第等の作成支援を実施した。**

（２）会員の拡大について

事業実績	・会員拡大に向けたパンフレットを配付した。（いきいきクラブ） ・地域の会合等において、会員拡大に向けた地域住民への声掛けをしてもらうよう働きかけた。 **・新種目（スポーツ吹き矢、リアル野球盤）の紹介や、県域の大会等への参加支援など、活動の活性化に向けた支援を実施した。**

３　各種研修等の情報の提供

（１）研修等の情報提供、参加促進について

事業実績	・各団体に関する研修等の情報を積極的に配信し、参加者を募り参加につなげた。 **・研修等には送迎支援も兼ねて事務局も同行し、会員との共通認識が持てるよう努めた。**

◆介護保険事業・障がい福祉事業等◆

基本目標３「共に思いやる支えあいの輪をつくろう」

重点目標９　介護保険居宅（在宅）サービスの充実

１　介護保険サービスの質の向上

（１）給食調理の安全性について

事業実績	**・デイサービス職員と調理従事者による給食委員会を開催し、給食の衛生管理、給食調理の改善を図った。** 本川根デイサービスセンター（１０回　４／１４、５／２８、６／２６、７／３０、８／２７、１０／１、１１／５、１２／２４、１／２８、３／１４） 中川根デイサービスセンター（9回　５／１８、６／１８、７／３１、８／２８、９／１９、１０／１４、１１／１７） **・本川根デイサービスセンターにおいて、管理栄養士による厨房の衛生管理、献立作成業務を実施した。（３月より）また、中川根デイサービスセンターについても、管理栄養士による同様の衛生管理と献立作成業務を準備した。** **・調理従事者に関わる衛生環境の整備を実施した。** 中川根デイサービスセンター調理員専用トイレ内に手洗い場を設置 本川根デイサービスセンター調理員専用トイレ便器を和式から洋式に取替

（２）感染症の予防対策について

事業実績	**・施設内消毒、利用者・介護職員の手洗いの徹底、介護職員の衣類交換等、施設内における衛生管理を徹底した。** **・感染症予防対策について利用者及びそのご家族の協力を頂くため、通所介護事業所広報誌「ひだまり」に啓発記事を掲載した。（中川根デイサービスセンター、本川根デイサービスセンターとも月１回発行）** ・静岡県社会福祉人材センター主催の感染症研修会に参加した。（３回　１０／２、１０／６、２／２７）

（３）防災対策について

事業実績	・デイサービスセンター利用者避難誘導訓練を実施した。 本川根デイサービスセンター（２回　７／２９、１２／２１） 中川根デイサービスセンター（３回　５／２８、７／２３、１２／２１） ・総合防災訓練（通報訓練、避難訓練、消火訓練）を実施した。（２回　８／３０、１２／２１） ・地区防災訓練に参加した。（８／３０） ・本川根デイサービスセンター利用者用の防災頭巾と入替に防災用ヘルメットを購入した。（中川根デイサービスセンター２８年度入替予定） ・訪問介護事業、居宅介護支援事業の公用車両内に防災用ヘルメット、毛布，ラジオを整備した。

（４）安全運転教育について

事業実績	・業務中の車両事故について、再発防止の対策として車両事故発生報告書を作成し職員に周知を実施した。（全事業所８件） ・事故防止検討会（ドライバーカンファレンス）を開催した。（２回　５／１２、２／２９） **・安全運転への意識向上のため、交通安全研修会に参加した。（２回　１０／１６、１１／１３、運転手４名）**

	・高齢者のための交通安全防犯研修会に参加した。（１２／１０　運転手１名） **・運転手による公用車両の日常始業点検、定期点検を実施した。（１回／週）** **・安全運転への意識向上のため、全職員対象に安全運転講習会を開催した。（１２／２８　６４名参加）** ・運営会議にて安全運転、交通安全の注意喚起を実施した。（８回）

（５）介護技術研修会の開催について

事業実績	**・介護技術研修会（講義・実技）を開催した。（２回　７月、１１月、延べ６０名参加）** 講師　アサヒサンクリーン教育指導課

（６）年間の研修参加スケジュールについて

事業実績	・各種研修会への参加を計画的に実施し、個々のスキルアップを図った。 居宅介護支援事業所（１４回　延１９名参加） 訪問介護事業所（１５回　延３２名参加） 本川根デイサービスセンター（１２回　延１４名参加） 中川根デイサービスセンター（２０回　延４８名参加）

２　介護職員の確保・育成

（１）職員募集について

事業実績	・採用面接試験を実施し、臨時職員を２名採用した。（訪問介護１名、中川根デイ１名） **・介護職員の専門性向上のため業務体制の効率化を図った。** ・新規採用者に対する現場育成指導の事務分掌を検討、平成２８年度より実施する運びとした。

（２）資格取得に向けた支援体制の構築について

事業実績	・資格取得に向けた支援については情報提供に留まり、経費的な支援の実施なし。 ・介護福祉士国家試験について情報提供を実施した。（対象４名、受験２名、合格１名） ・介護支援専門員国家試験について情報提供を実施した。（対象４名、受験４名、合格なし） ・介護職員初任者研修について情報提供を実施した。（１名受講） ・福祉専門学校からの実習生及び介護支援専門員現任研修実習生の対象者なし。

３　適正な介護保険事業の運営

（１）各事業所間相互に内部チェックの実施、検証について

事業実績	**・各事業所の管理者会議を開催し、業務状況や課題の把握、法令上整備の必要な書類整備状況を確認した。（１０回）** **・介護事業グループに所属する職員によるグループ会議を開催し、上記管理者会議での協議内容の周知及び意見交換、情報収集を行った。（１１回）** ・各事業所にてカンファレンスを開催し、ケア方法の申し合わせ、研修への参加報告、ヒヤリハット事案の報告等を行った。（各事業所月１回）

（２）法令遵守に関する研修会への参加、社内勉強会について

事業実績	・サービス提供責任者研修会に参加した。（７／２９） ・苦情解決研修会に参加した。（８／４　各事業所１名参加） ・介護保険事業所集団指導に参加した。（9/8　各事業所１名参加） **・当社協社内研修会を開催した。（３／２３　テーマ「コンプライアンス」）** 全職員、町内施設職員、第三者委員等延４２名参加　講師　江原勝幸氏

（３）県福祉指導課や町福祉課との情報交換について

事業実績	・町主催の地域高齢者サービス担当者会議に各事業所から１名出席し、基調報告を受けるとともに他事業所間の情報交換を行った。 **・介護保険事業所実地指導が実施された。（１２／４）** **口頭指導及び改善事項の是正を図るため、業務内容に反映し改善を行った。**

４　家族介護支援の充実

（１）介護者懇談会の開催について

事業実績	・介護者のリフレッシュと情報交換の機会を提供するため、介護者懇談会を開催した。（２回） 第１回　９／２６　１１名参加　場所　白沢温泉もりのいずみ 第２回　３／４　　１７名参加　場所　川根本町福祉センター

（２）利用者、家族向けのアンケート調査の実施について

事業実績	**・利用者及び利用者家族向けに、当社協の提供する介護サービスの満足度、意見要望等に関する調査を実施した。（２回）** 第１回（８月）利用者向け、家族向けに別の内容により各事業所で実施　回収率　平均７０％ 第２回（２月）利用者向け、家族向けに同じ内容により各事業所で実施　回収率　平均７０％

５　地域包括ケアシステム構築への協力

（１）地域包括ケアシステム構築への協力について

事業実績	・地域高齢者サービス担当者会議で包括支援センターより説明を受けた。 ・地域高齢者サービス担当者会議に各事業所から１名出席し、関連事業の状況把握に努めるとともに、他事業所間における顔の分かる関係づくりを図った。

６　介護保険事業所の利用等

（１）居宅介護支援事業実績　　（単位：名）

区分／月	要支援	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計
４月	０	３０	１７	２５	２３	１２	１０７
５月	０	３１	１７	２１	２２	１２	１０３
６月	０	３０	１７	２１	２３	１２	１０３
７月	０	２８	１８	２２	２２	１３	１０３
８月	０	２８	１９	２２	２０	１２	１０１
９月	０	３１	１９	２１	２０	１０	１０１
１０月	０	３４	１８	２１	２１	９	１０３
１１月	０	３１	１９	２０	２１	９	１００
１２月	０	３０	２１	２１	２０	９	１０１
１月	０	２８	２１	２０	１８	９	９６
２月	０	２９	２０	２０	１８	９	９６
３月	０	３１	２０	１７	２０	９	９７
合　計	０	３６１	２２６	２５１	２４８	１２５	１，２１１
２６年度	０	３８４	３４０	３０６	２４４	１２０	１，３９４
増減▲	０	▲２３	▲１１４	▲５５	▲４	５	▲１８３

（２）訪問介護事業実績

区分 月	営業日数	サービス別延利用回数					１日平均
		身体介護	身体生活	生活援助	通院等乗降介助	合　計	
４月	３０	２０３	３３	１９３	０	４２９	１４．３
５月	３１	１３５	３２	２１１	０	３７８	１２．２
６月	３０	１４２	３８	２５９	０	４３９	１４．６
７月	３１	１３２	４２	２７４	０	４４８	１４．５
８月	３１	１６８	３９	２４３	０	４５０	１４．５
９月	３０	１７９	３６	２５６	０	４７１	１５．７
１０月	３１	１５２	４２	２６５	０	４５９	１４．８
１１月	３０	１３９	３９	２４５	０	４２３	１４．１
１２月	３０	１２５	４１	２７２	０	４３８	１４．６
１月	２８	１０６	４３	２４９	０	３９８	１４．２
２月	２８	１５９	２３	２０６	０	３８８	１３．９
３月	３１	１５２	３６	２４９	０	４３７	１４．１
合　計	３６１	１，７９２	４４４	２，９２２	０	５，１５８	１４．３
２６年度	３６１	２，３５０	１１３	２，６５９	０	５，１２２	１４．２
増減▲	０	▲５５８	３３１	２６３	０	３６	０．１

（３）訪問介護事業実績（介護予防）

区分 月	営業日数	サービス別延利用回数				１日平均
		予防Ⅰ	予防Ⅱ	予防Ⅲ	合　計	
４月	３０	１６	２８	０	４４	１．５
５月	３１	１５	２３	０	３８	１．２
６月	３０	１６	３４	０	５０	１．７
７月	３１	１１	２７	０	３８	１．２
８月	３１	１０	３３	０	４３	１．４
９月	３０	１０	２２	０	３２	１．１
１０月	３１	１１	２４	０	３５	１．１
１１月	３０	１１	２５	０	３６	１．２
１２月	３０	１５	１６	０	３１	１．０
１月	２８	１４	１３	０	２７	１．０
２月	２８	１６	１６	０	３２	１．１
３月	３１	１７	１４	０	３１	１．０
合　計	３６１	１６２	２７５	０	４３７	１．２
２６年度	３６１	１９１	３３２	１０４	６２７	１．７
増減▲	０	▲２９	▲５７	▲１０４	▲１９０	▲０．５

（４）通所介護事業実績（本川根デイサービスセンター）

区分 月	営業日数	延べ利用人数	１日平均利用人数
４月	３０	６８５	２２．８
５月	３１	７３２	２３．６
６月	２９	７２５	２５．０
７月	３１	６８０	２１．９
８月	３０	７０６	２３．５
９月	３０	７３８	２４．６
１０月	３０	７６０	２５．３
１１月	３０	７２６	２４．２
１２月	２７	６３３	２３．４
１月	２８	６０３	２１．５
２月	２８	６４９	２３．２
３月	３１	６８５	２２．１
合　計	３５５	８，３２２	２３．４
２６年度	３５５	８，６２１	２４．３
増減▲	０	▲２９９	▲０．９

（５）通所介護事業実績（本川根デイサービスセンター・介護予防）

区分 月	営業日数	延べ利用人数	１日平均利用人数
４月	３０	３３	１．１
５月	３１	２８	０．９
６月	２９	２９	１．０
７月	３１	３０	１．０
８月	３０	２５	０．８
９月	３０	２４	０．８
１０月	３０	２７	０．９
１１月	３０	２３	０．８
１２月	２７	２４	０．９
１月	２８	２１	０．８
２月	２８	２２	０．８
３月	３１	３３	１．１
合　計	３５５	３１９	０．９
２６年度	３５５	４８４	１．４
増減▲	０	▲１６５	▲０．５

（６）通所介護事業実績（中川根デイサービスセンター）

区分 月	営業日数	延べ利用人数	１日平均利用人数
４月	２６	４８０	１８．５
５月	２６	４４３	１７．０
６月	２６	４５０	１７．３
７月	２７	４９５	１８．３
８月	２６	４９５	１９．０
９月	２６	４５８	１７．６
１０月	２７	５２４	１９．４
１１月	２５	４９１	１９．６
１２月	２４	４７９	２０．０
１月	２４	４４２	１８．４
２月	２５	４６７	１８．７
３月	２７	４９７	１８．４
合　計	３０９	５，７２１	１８．５
２６年度	３０７	６，８６３	２２．４
増減▲	２	▲１，１４２	▲３．９

（７）通所介護事業実績（中川根デイサービスセンター・介護予防）

区分 月	営業日数	延べ利用人数	１日平均利用人数
４月	２６	４	０．２
５月	２６	５	０．２
６月	２６	４	０．２
７月	２７	５	０．２
８月	２６	９	０．３
９月	２６	３	０．１
１０月	２７	５	０．２
１１月	２５	４	０．２
１２月	２４	３	０．１
１月	２４	４	０．２
２月	２５	４	０．２
３月	２７	３	０．１
合　計	３０９	５３	０．２
２６年度	３０７	１３２	０．４
増減▲	２	▲７９	▲０．２

（８）苦情実績

事業所区分	受付件数	解決件数	未解決件数
居宅介護支援事業	２４	２４	０
訪問介護事業	１５	１５	０
通所介護事業（本川根）	１７	１７	０
〃　　（中川根）	１２	１２	０

重点目標１０　障がい福祉サービスの充実

１　就労継続支援Ｂ型事業所の安定

（１）利用者と各関係機関（町福祉課、当社協、民生委員児童委員協議会等）との定期的な情報交換、情報共有について

事業実績	＜みどりの丘＞ ・町福祉課と毎月１回ケア会議を開催した。 ・社協内では相談事業担当者と情報の共有を行った。 ・民生委員に地域生活の見守りと有事の際の連絡や情報交換を依頼した。 ＜みどりの丘えまつ＞ ・町福祉課と毎月１回ケア会議を開催した。 ・民生委員との交流事業を実施した。（２回） ・利用者の地域生活に関する相談ごとについて、民生委員や相談事業担当者と適宜連絡を取り合い状況把握と状態の維持を図った。

（２）定期的なケア会議の開催について

事業実績	＜みどりの丘・みどりの丘えまつ＞ **・町福祉課と毎月１回ケア会議を開催し、情報の共有化を図るとともに、問題点や支援方法について協議し、適切な支援に繋げた。**

（３）通所希望者のニーズ把握について

事業実績	＜みどりの丘＞ ・対象者のリストアップ、民生委員や保護者からの情報に基づいて、アプローチを行ったが、入所までには至らなかった。 ＜みどりの丘えまつ＞ ・民生委員や保護者等の協力を得て対象者の把握に努め、施設見学や利用に向けた声かけを行ったが、入所までには至らなかった。 **・支援学校からの実習生の受け入れ（２名）、支援学校との情報共有を行った。**

（４）利用率の向上について

事業実績	＜みどりの丘＞ **・イベント等への参加を日程に組み込むことで、土曜、日曜、祝日の開所日を設けた。（９日間）** ・保護者の理解と協力を得て、短期入所サービスを利用される際の出発地と施設からの終着地をみどりの丘に設定した。 ・利用者の状態に合わせ、送迎時間以外にも自宅まで迎えに出向いた。 ・保護者と連携して、本人からのお休みの連絡が有った場合は、事情を把握したうえで、少しの時間でも利用してもらうよう働きかけ、常に通所を促した。 ＜みどりの丘えまつ＞

	・イベント等への参加を日程に組み込むことで、土曜、日曜、祝日の開所日を設けた。（６日間） ・利用者の状態に合わせ、送迎時間以外にも自宅まで迎えに出向いた。 ・重病や通院以外の場合は、保護者と連携して、少しの時間でも利用してもらうよう働きかけ、常に通所を促した。

（５）就労継続支援Ｂ型事業所利用実績

ア　みどりの丘利用実績（上岸区）

区分 月	営業日数	延べ利用人数	１日平均利用人数
４月	２１	２０７	９．９
５月	１９	１６４	８．６
６月	２２	１８９	８．６
７月	２３	１９８	８．６
８月	２０	１７０	８．５
９月	２１	１８３	８．７
１０月	２２	１９８	９．０
１１月	２１	１８９	９．０
１２月	２０	１７３	８．７
１月	２０	１６８	８．４
２月	２１	１９１	９．１
３月	２３	２０８	９．０
合　計	２５３	２，２３８	８．８
２６年度	２４４	１，９８１	８．１
増減▲	９	２５７	０．７

イ　みどりの丘えまつ利用実績（下長尾区）

区分 月	営業日数	延べ利用人数	１日平均利用人数
４月	２１	２４６	１１．７
５月	１９	１８７	９．８
６月	２２	２１７	９．９
７月	２３	２２５	９．９
８月	２０	１９６	９．８
９月	２１	２０５	９．８
１０月	２２	２１９	１０．０
１１月	２１	１９３	９．２
１２月	２０	１９３	９．７
１月	１９	１８７	９．８
２月	２０	１９７	９．９
３月	２２	２０１	９．１
合　計	２５０	２，４６６	９．９
２６年度	２４４	２，８１６	１１．５
増減▲	６	▲３５０	▲１．６

（６）苦情実績

事業所区分	受付件数	解決件数	未解決件数
みどりの丘	0	0	0
みどりの丘えまつ	0	0	0

２　作業の充実

（１）各企業との信頼関係の構築について

事業実績	＜みどりの丘＞ ・常に丁寧正確な作業を効率良く行うことを念頭に、納期まで無理の無いように計画的に進めた。 ・作業完了後は職員が必ずチェックを実施した。 ・納品の際には利用者も同行し、双方の信頼関係の構築を図った。 ＜みどりの丘えまつ＞ ・不良品を出さないこと、作業を丁寧にやるということをモットーに作業指導を実施した。 ・不良品を出さないため、利用者に対する定期的な手順指導ややり方の見直しを実施した。 ・職員による完成検査を注意して実施した。 ・納品の際には利用者も同行し、双方の信頼関係の構築を図った。

（２）新規作業を確保するための、企業等と情報交換、販売機会の拡大について

事業実績	＜みどりの丘＞ ・下請作業発注元に作業の増加や新しい作業の発注を依頼した。 ・販売先の拡大のため、店に製品を置いてもらうように依頼した。（委託店:うえまる） ＜みどりの丘えまつ＞ ・販売増進のため、製品を置いてもらっている店に対し、商品の補充、入替等こまめに実施した。 **・インテリア茶箱の製作が新しく作業として加わり、正式な稼働に向けてみどりの丘（利用者、職員）と発注元との作業手順の打合せを実施した。**

（３）資源回収のＰＲ、年間計画に沿った回収量の拡大について

ア　ＰＲ、協力依頼等について

事業実績	＜みどりの丘＞ **・利用者とともに近隣地区（上岸、前山）の世帯を１件ずつ回り、協力依頼チラシを配布した。** ・依頼先とする企業のリストアップを行い、定期的に訪問して協力を依頼した。 ・社協だよりに協力依頼の記事を掲載し、地域住民への広報活動を実施した。 ＜みどりの丘えまつ＞ **・区長会にて資源回収への理解と協力を依頼した。（４月）** **・利用者とともに近隣地区（瀬平、下長尾）の世帯を１件ずつ回り、協力依頼チラシを配布した。**

イ　回収実績　（単位：kg）

事業所区分	アルミ缶	古紙	計
みどりの丘	２，０３０	１９，０１０	２１，０４０
みどりの丘えまつ	２，２５０	３０，２３０	３２，４８０
合　計	４，２８０	４９，２４０	５３，５２０
２６年度	４，４０２	３５，６７０	４０，０７２
増減▲	▲１２２	１３，５７０	１３，４４８

（４）行政からの仕事の発注、物品の納入等の働きかけについて

事業実績	＜みどりの丘、みどりの丘えまつ＞ ・製品リストを作成し、行政に対して、障がい者優先調達推進法に基づいた物品発注を依頼した。 ・行政（ふるさと祭実行委員会、総務課、B&G 海洋センター）より雑巾の発注を受けた。（５０枚）

３　生活支援の充実

（１）各利用者の日中活動以外の生活支援の場（居場所）の検討について

事業実績	＜みどりの丘、みどりの丘えまつ＞ **・運営経営検討委員会の課題として取り上げ、その一環として実施した施設見学（７件）を通じて他の施設の現状を学び、今後の方向性を検討した。**

（２）各利用者の生活の見直しと支援方法の検討について

事業実績	＜みどりの丘、みどりの丘えまつ＞ ・個別支援計画の作成にあたり、利用者本人及び家族との面談を実施した。 ・利用者一人ひとりの様子、生活習慣、家族の要望等を把握し、個別指導と支援の充実を図った。

４　地域活動の参加拡大

（１）産業文化祭、奥大井ふるさと祭り、国際陶芸フェスティバル等のイベント参加について

事業実績	＜みどりの丘、みどりの丘えまつ＞ ・川根本町産業文化祭に参加した。（１１／１　販売・銭太鼓披露） ・奥大井ふるさと祭りに参加した。（１１／７　販売） ・国際陶芸フェスティバルを見学した。（１１／２１）

（２）銭太鼓演奏など、日常的に参加できる地域活動の機会創出について

事業実績	＜みどりの丘、みどりの丘えまつ＞ ・みどりの丘、みどりの丘えまつ合同にて銭太鼓の練習を実施した。（月２回） ・町内の福祉施設にて銭太鼓を披露した。（５回　あかいしの郷、まつおか等） ・宮坂流発表会に参加して銭太鼓を披露した。（６／２１） **・普段よりアルミ缶回収で協力を頂いている徳山地区の敬老会に参加して、銭太鼓を披露した。（９／２０）**

（３）地域防災訓練への参加について

事業実績	＜みどりの丘、みどりの丘えまつ＞ ・自身が住む地区の防災訓練に利用者が個々に参加するよう、意識付けのために参加報告書を作成し、保護者と連携しながら参加指導を行った。（８月、１２月）

（４）地域住民への障がい者の生活の場の理解促進について

事業実績	＜みどりの丘＞ ・古紙、アルミ缶等の資源回収や地域イベントでの銭太鼓の披露などを通して地域住民に障がい者活動の周知を図った。 ＜みどりの丘えまつ＞ ・利用者による資源回収への協力依頼チラシの世帯配付や地域に出向いた形での資源回収を実施することで、直接お礼を伝えるとともに地域住民と触れ合う機会を作った。

5　町福祉課、民生委員児童委員協議会、保護司会、手をつなぐ育成会との協力

（１）障がい者本人又はその家族の生活に役立つ制度や事業、取組みについての勉強会について

事業実績	＜みどりの丘、みどりの丘えまつ＞ ・町福祉課と施設利用者（障がい者）に関するケア会議を開催した。（月１回） ・民生委員と施設利用者（障がい者）との交流事業を実施した。（４回） ・手をつなぐ育成会と合同して研修旅行事業を実施した。（１回） ・利用者の地域生活に関する相談ごとについて、民生委員や相談事業担当者と適宜連絡を取り合い状況把握と状態の維持を図った。 ・障がい者本人又はその家族の生活状況について、保護司と連絡を取り合い状況の改善を図った。 ・利用者等の生活に関わる制度（日常生活自立支援事業、成年後見制度等）に関する勉強会の実施はなし。

6　居宅介護事業サービスの実施

（１）医療に関する研修への参加について

事業実績	・業務上の都合がつかず参加なし。 ・開催本数が少ないため、その他の研修会参加時のアンケートにその旨の要望をお願いした。

（２）的確なケアに向けた担当者会議への参加と情報の共有について

事業実績	・町福祉課との担当者会議に参加した。（６回） ・情報取集した内容については事業所内にて情報の共有を図った。 ・月末締めにて１か月の実積、情報を町福祉課へ送付した。

（３）障がい福祉サービス事業居宅介護実績

区分 月	実利用人数	延派遣回数	延派遣時間数（ｈ）
４月	２	４１	２９．５
５月	２	２５	１５．５
６月	１	２５	１４．５
７月	２	３３	２３．０
８月	３	３３	２３．０
９月	３	３３	２３．５
１０月	３	３４	２４．５
１１月	３	２８	２０．０
１２月	３	３７	２７．５
１月	４	４１	３２．０
２月	３	４５	３６．０
３月	３	４４	３７．０
合　計	５	４１９	３０６．０
２６年度	２	４３２	２９４．０
増減▲	３	▲１３	１２．０

重点目標１１　介護予防サービスの充実

１　生きがい対応型デイサービスセンター（老人福祉センター憩の家いずみ、高齢者生きがいの郷、高齢者むつみの郷）の継続と拡大

（１）生きがいを持ち、健康で自立した生活を続けていけるようなサービスを提供について

事業実績	**・地域包括支援センター運動講師の運動プログラムを取り入れ、新たな体操や運動量の見直しを実施した。** ・生きがい活動のメニューを追加し、活動の充実を図った。 ・個人の能力や趣向に合わせ、グループごとの活動メニューを提供した。

（２）生きがい対応型デイサービスセンター利用実績等

ア　高齢者生きがいの郷利利用実績（高郷区）

区分 月	営業日数	延べ利用人数	１日平均利用人数
４月	２１	１９２	９．１
５月	１８	１５８	８．７
６月	２２	２０１	９．１
７月	２２	２１２	９．６
８月	１９	１９４	１０．２
９月	１９	１８７	９．８
１０月	２１	１８９	９．０
１１月	２０	１９２	９．６
１２月	１８	１９５	１０．８
１月	１９	１７５	９．２
２月	２０	１８３	９．１
３月	２２	２０２	９．１
合　計	２４１	２，２８０	９．４
２６年度	２４０	２，２６１	９．４
増減▲	１	２１	０

イ　高齢者むつみの郷利利用実績（瀬平区）

区分 月	営業日数	延べ利用人数	１日平均利用人数
４月	１８	８１	４．５
５月	１７	７８	４．５
６月	２２	１０５	４．７
７月	２２	９８	４．４
８月	１９	８０	４．２
９月	１９	６９	３．６
１０月	２１	９３	４．４
１１月	２０	８４	４．２
１２月	１５	７１	４．７
１月	１７	８６	５．０
２月	１７	８６	５．０
３月	２０	８４	４．２
合　計	２２７	１，０１５	４．４
２６年度	２２６	１，０９８	４．９
増減▲	１	▲８３	▲０．５

ウ　憩の家いずみの郷利利用実績（奥泉区）

区分 月	営業日数	延べ利用人数	１日平均利用人数
４月	１６	１３０	８．１
５月	１４	１３２	９．４
６月	１８	１６９	９．３
７月	１６	１４９	９．３
８月	１６	１５３	９．５
９月	１５	１３３	８．８
１０月	１６	１４１	８．８
１１月	１５	１４１	９．４
１２月	１５	１５６	１０．４
１月	１５	１０８	７．２
２月	１７	１１１	６．５
３月	１７	１２４	７．２
合　計	１９０	１，６４７	８．６
２６年度	１９０	１，６０８	８．５
増減▲	０	３９	０．１

（３）苦情実績

事業所区分	受付件数	解決件数	未解決件数
高齢者生きがいの郷事業	1	1	0
高齢者むつみの郷事業	0	0	0
憩の家いずみ事業	0	0	0

３　新しい総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の実施

（１）介護予防事業の充実について

事業実績	**・平成２８年４月より、憩の家いずみ、生きがいの郷での総合事業（通所型サービスＡ）のサービス開始に向けて、町福祉課や地域包括支援センターとの打合せを行い、事業開始に関わる書類整備や要支援認定者、事業対象者を受入れるためのサービス提供体制の整備を実施した。** ・地域包括ケアシステム研修会に参加した。（８／４） ・包括運営協議会会議に参加した。（８／９） ・社協内検討会(現状報告)を実施した。（９／３） ・第１回川根本町介護予防・日常生活支援総合事業研究会に参加した。（１０/１４） ・志太榛原地区社協事務研究会に参加した。（１０/３０） ・第２回川根本町介護予防・日常生活支援総合事業研究会に参加した。（１１/２５） ・生活支援コーディネーター養成研修に参加した。（2/４、2/5）

４　防災対策について

（１）生きがい対応型デイサービスセンターでの避難訓練と地区防災訓練への参加、地域住民との連携について

事業実績	・施設防災訓練を実施した。(生きがいの郷８回、むつみの郷５回、憩いの家いずみ８回) ・施設立地自治区の自主防災訓練に参加し、災害発生時の支援・協力体制の連携に努めた。

	８／３０　高郷地区自主防災訓練（生きがいの郷）奥泉地区自主防災訓練（憩いの家いずみ）

（２）防災訓練マニュアルの見直しについて

事業実績	・生きがい対応型デイサービスセンター各施設の防災マニュアルを作成した。

当社協の発展・強化への取り組み

運営・経営体制の基盤強化

１　事業体制の整備

（１）行政の補助金事業形態への転換に対応するための事業体制の構築について

事業実績	**・運営経営検討委員会の課題として協議を実施した。（１１／１１、１／１８）** ・補助金事業形態への移行による具体的な影響が掴めきれなかったため、運営経営委員会での施策案等については提案出来ていない状況にある。 ・平成２８年度の事業経過と他市町の状況を把握した上で、本会に合う事業体制を検討し、補助率等も含め行政の理解と支援を要請していく。

（２）介護保険法の改正に伴う、新たなニーズに対応するための事業体制の構築について

事業実績	・平成２８年４月より開始する、川根本町総合事業通所型サービスＡ提供のための申請書類の整備を実施した。

２　職員の意識・意欲の向上

（１）ジョブローテーション、人事考課制度、目標管理制度、改善提案制度の導入などによる新たな人事管理の構築について

事業実績	・ジョブローテーション、人事考課制度、改善提案制度の実績はなし。 ・平成２６年度から平成２７年度にかけて人事異動は実施したが、職務の補完に留まり、長期的な育成を考慮した異動は実施出来なかった。 ・目標管理制度については、上期のみ実施した。

３　業務の効率化、サービスの向上

（１）行政と連携し、情報通信ネットワークを活用した生活サポート体制の構築について

事業実績	・かわねフォン等の情報通信ネットワークを活用のついては、まだ環境整備も不十分なことから具体的な協議がされなかったため生活支援としての実績はなし。

（２）地域包括支援センターとの密接な業務連携と円滑な事業運営について

事業実績	・地域包括支援センター主催の運動指導や啓発事業への参加協力を実施した。 ・地域高齢者サービス担当者会議に出席し、情報の共有化を図った。

（３）福祉関係団体の活動促進に向けた支援体制の強化について

事業実績	**・福祉関係団体に関する事務支援、活動支援の体制強化を図るため、担当エリア（旧中川根町・旧本川根町）を振り分け、円滑な窓口対応を実施し、行事等へ積極的に参加した。**

４　諸制度の見直し

（１）当社協職員と外部からの有識者やアドバイザーで構成する検討委員会の組織化について

事業実績	**・川根本町社会福祉協議会運営経営検討委員会を設置した。（１０／１）** ・委員会の構成員は、外部有識者１１名、当社協職員３名、アドバイザー１名の計１５名とした。

	・検討課題を１０項目掲げ、川根本町社会福祉協議会運営経営検討委員会を開催した。 第１回　１１／１１　**補助事業への移行に伴う事業体制について** 第２回　１／１８　　**就労継続支援Ｂ型事業所の今後の事業展開について**

５　第２次川根本町地域福祉活動計画の推進

（１）第２次川根本町地域福祉活動計画の進行状況や、施策の妥当性を評価・検証について

事業実績	・単年度計画の施策の妥当性、評価・検証について、当社協内部で上半期と下半期に実施した。 上半期　単年度計画に対する課題・問題点の検証、下半期の取り組みを確認 下半期　事業進捗と継続の有無を検証、次年度の取り組みを確認 ・評価・検証の結果を表す「進捗状況把握シート」「評価シート」類の完成には至らなかった。 ・計画の評価と検証については、平成２７年度事業報告と平成２８年度事業計画をもって、**運営経営検討委員会での協議事項とした。**

（２）福祉関係団体への説明会と地域住民への説明会の開催、計画の周知と理解について

事業実績	**・地域住民への説明会を実施した。（町内７会場）** ・福祉関係団体等に活動計画書の製本版を配付した。

６　事務局体制の強化

（１）当社協職員のスキルアップ、接遇マナー、交通マナー等の向上について

事業実績	・職員の専門性と質の向上を図るため、事業所ごとに研修会・講習会等に参加した。 **・全職員を対象とした内部研修会を実施した。（交通安全、コンプライアンス等）**

（２）広報紙やホームページなど、既存の情報媒体の充実と併せ、ＳＮＳ（フェイスブック等）を活用した新たな情報公開の体制構築について

事業実績	・当社協フェイスブックページの開設を協議したが、開設には至らなかった。

（３）各種委員会（検討委員会、防災委員会、広報委員会、ＩＣＴ検討委員会等）の構築と活性化について

事業実績	**・川根本町社会福祉協議会運営経営検討委員会を開催し、当社協の検討課題を協議した。（２回）** ・広報委員会（編集委員会）を開催し、社協だよりの編集、校正を行った。（３回） ・ＩＣＴ検討委員会を開催し、かわねフォンの活用を協議した。（１回） ・給食委員会を開催し、衛生管理、給食業務の調整を行った。（１９回） ・防災委員会の組織化に至らなかった。（平成２８年度組織化）

（４）災害時における組織体制の構築について

事業実績	**・管理施設６施設間における防災訓練（避難、通報、消火）を実施した。** ・利用者を扱う事業所ごとに避難訓練を実施した。 ・職員連絡網の整備をした。 ・災害ボランティア本部運営マニュアルを整備した。 ・災害ボランティア本部立上・運営訓練を実施した。 **・天気予報、警報の発令に基づき、職員による対策委員会を適宜開催し、事業所の営業時間等の調整を行った。** ・管理施設ごと防災マニュアルの見直しを実施した。

7　法人の適正な運営

（１）理事会の開催

事業実績	・第１回理事会（５／２９） 議案第１号　川根本町社会福祉協議会評議員の選任について 議案第２号　平成２６年度川根本町社会福祉協議会事業報告(案)について 議案第３号　平成２６年度川根本町社会福祉協議会一般会計収支決算(案)について 議案第４号　平成２６年度川根本町社会福祉協議会就労支援施設特別会計収支決算(案)について ・第２回理事会（９／１８） 議案第１号　川根本町社会福祉協議会副会長の専任について 議案第２号　川根本町社会福祉協議会会長職務代理者の指名について 議案第３号　川根本町社会福祉協議会評議員の選出について 議案第４号　川根本町社会福祉協議会定款施行細則の一部変更について 議案第５号　平成２７年度川根本町社会福祉協議会第１次補正収支予算（案）について 議案第６号　川根本町社会福祉協議会運営経営検討委員会の発足について 報告事項　地域福祉活動計画地区説明会・地区懇談会について 平成２７年度社会福祉法人指導監査について ・第３回理事会（１１／１２） 議案第１号　平成２７年度指導監査結果に係る是正・改善計画（案）について 報告事項　第１回川根本町社会福祉協議会運営経営検討委員会について ・第４回理事会（１２／１） 議案第１号　川根本町社会福祉協議会会長の選任について 議案第２号　川根本町社会福祉協議会副会長の選任について 議案第３号　川根本町社会福祉協議会会長職務代理者の指名について 議案第４号　川根本町社会福祉協議会評議員の選任について ・第５回理事会（２／２３） 議案第１号　川根本町社会福祉協議会副会長の選任について 議案第２号　川根本町社会福祉協議会会長職務代理者の指名について 報告事項　平成２８年度における行政からの財政支援について 就労継続支援Ｂ型事業所みどりの丘の今後の経営について 平成２８年度における職員構成について ・第６回理事会（３／２９） 議案第１号　平成２７年度川根本町社会福祉協議会資金収支予算第２次補正（案）について 議案第２号　平成２８年度川根本町社会福祉協議会事業計画（案）について 議案第３号　平成２８年度川根本町社会福祉協議会資金収支予算（案）について 議案第４号　川根本町社会福祉協議会における特定個人情報の取扱いについて

（２）評議員会の開催

事業実績	・第１回評議員会（５／２９） 議案第１号　川根本町社会福祉協議会理事の選任について 議案第２号　川根本町社会福祉協議会監事の選任について

事業実績	議案第３号　平成２６年度川根本町社会福祉協議会事業報告（案）について 議案第４号　平成２６年度川根本町社会福祉協議会一般会計収支決算（案）について 議案第５号　平成２６年度川根本町社会福祉協議会就労支援施設特別会計収支決算（案）について ・第２回評議員会（９／２４） 議案第１号　川根本町社会福祉協議会定款施行細則の一部変更について 議案第２号　平成２７年度川根本町社会福祉協議会第１次補正収支予算（案）について 議案第３号　川根本町社会福祉協議会運営経営検討委員会の発足について 報告事項　地域福祉活動計画地区説明会・地区懇談会について 平成２７年度社会福祉法人指導監査について ・第３回評議員会（１１／２４） 議案第１号　川根本町社会福祉協議会理事の選任について 議案第２号　川根本町社会福祉協議会監事の選任について 報告事項　平成２７年度社会福祉法人指導監査結果に関わる是正・改善計画について 第１回川根本町社会福祉協議会運営経営検討委員会について ・第４回評議員会（３／３１） 議案第１号　平成２７年度川根本町社会福祉協議会資金収支予算第２次補正（案）について 議案第２号　平成２８年度川根本町社会福祉協議会事業計画（案）について 議案第３号　平成２８年度川根本町社会福祉協議会資金収支予算（案）について 報告事項　川根本町社会福祉協議会における特定個人情報の取扱いについて

（３）監査会の実施

事業実績	・監事監査（５／２１　監事　松下昌平　竹本宏） 平成２６年度川根本町社会福祉協議会事業報告 平成２６年度川根本町社会福祉協議会一般会計収支決算 平成２６年度川根本町社会福祉協議会就労支援施設特別会計収支決算 ・平成２７年度社会福祉法人指導監査（８／５　静岡県健康福祉部福祉長寿局福祉指導課法人児童指導班より２名） 社会福祉法第５６条第１項に基づく指導監査 ・中間監事監査（１２／１５　監事　松下昌平　太田啓太郎） 平成２７年度上半期川根本町社会福祉協議会事業報告 平成２７年度上半期川根本町社会福祉協議会収支状況 ・指定管理者監査（２／５　川根本町監査委員２名　川根本町議会事務局２名） 平成２６年度事業実績 平成２７年度事業計画 施設の管理運営状況、収支会計経理

（４）苦情解決

事業区分	受付件数	解決件数	未解決件数
法人運営事業	0	0	0
地域福祉事業	0	0	0

財政基盤の強化

１　経費の削減

（１）電力の小売り自由化や情報通信技術の活用など、ビジネス環境の変化に対応した経費の削減について

事業実績	・ビジネス環境の変化に対応するための取り組みについては未実施。

（２）地元業者の参入を促進することによる経費の削減について

事業実績	・物品の購入、修繕等の業務委託にあたっては、地元業者を優先的に参入させ、迅速な対応と地元商業の活性化を図ることができた。

２　財源の確保

（１）行政の財政支援形態の転換（委託⇒補助）に順応した財源の継続的な確保について

事業実績	**・補助事業形態への移行に向け、運営経営検討委員会での検討課題として、１１月、１月に協議を行った。** ・補助を要する法人運営事業、地域福祉事業について、行政との予算折衝を実施した。

（２）社協会費、赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい募金運動に対する、地域住民の理解と協力が得られるための明瞭明確な事業運営について

ア　社協会費について

（ア）広報活動について

事業実績	・社協会費の実績、使途を掲載した協力依頼チラシを作成した。 ・区長会やいきいきクラブ等の会議に出席し、社協会費への協力依頼を実施した。 ・地区回覧により協力依頼チラシを配布し、町域での協力依頼を実施した。（７/１０～８/１０の期間で実施） ・社協だより第３６号にて実績報告を掲載した。（３／３１）

（イ）会員数及び会費実績

区　　分	会員数	金　額	備　　考
普通会費	２，６５５世帯	１，３２７，５００円	普通会員（町内各世帯）　年額５００円
賛助会費	５６人	６８，０００円	賛助会員（個人）１口１，０００円
特別会費	８６先	２５６，０００円	特別会員（法人・企業、団体）１口１，０００円
合　計		１，６５１，５００円	

イ　赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい募金運動について

（ア）広報活動について

事業実績	・第１回、第２回区長会に出席し、共同募金の実績と使途を報告した。 ・社協だより第３４号にて２６年度実績及び使途報告を掲載した。（８／１０） ・共同募金運動の広報資材の準備、協力依頼事務を行った。 赤い羽根共同募金運動　　１０／１～１２／３１ 歳末たすけあい募金運動　１２／１～１２／３１ ・社協だより第３６号にて２７年度実績報告を掲載した。（３／３１）

（イ）赤い羽根共同募金実績

区　　分	金　　額	備　　考
募金総額	１，２５１，０１２円	目標額１，８６０，０００円（達成率６７．２５％）

内訳	戸別募金	７４８，４００円	
	法人募金	３０３，０００円	１０１先
	その他	１９９，６１２円	２２先

（ウ）歳末たすけあい募金実績

区　分		金　額	備　考
募金総額		１，２７６，３１５円	目標額１，２３７，０００円（達成率１０３．１７％）
内訳	戸別募金	７５６，７０７円	
	法人募金	５１，２２０円	４２先
	その他	４６８，３８８円	５先

ウ　寄付金事業について（善意銀行事業、不用な入れ歯・使用済インクカードリッジ回収事業）

（ア）広報活動について

事業実績	・寄付いただいた方については、社協だよりにお名前を掲載し、謝意を表した。 ・不用入れ歯・使用済みカートリッジの回収については、各事務所に回収箱を設置し、社協だよりやホームページ上で協力を呼びかけた。

（イ）納入実績

	平成２７年度	平成２６年度	増減▲
寄付金額	１，１３６，９０８	２５１，５７６	８８５，３３２
寄付物品件数	１７	１１	６
主な寄付物品内容	タオルケット、煎茶等		

３　事業収入の増加

（１）介護保険事業における質の高いサービス提供と利用者数の確保について

事業実績	・利用者数の増減（平成２６年度対比％） 居宅介護支援事業　　１８３名減（１３％減） 訪問介護事業　　３６名増（０．７％増） 本川根デイサービスセンター　２９９名減（３％減） 中川根デイサービスセンター　１，１４２名減（１７％減） ・各事業所でカンファレンスを行い、職員間の情報交換と意識の共有を図った。（月１回） ・両デイサービスセンターにおける運動指導員による運動メニューの強化を図った。 本川根デイサービスセンター　３回／月 中川根デイサービスセンター　４回／月 ・各事業所のカンファレンスにて、ヒヤリハット事案の周知徹底を行った。 訪問介護事業　８件 本川根デイサービスセンター　１３件 中川根デイサービスセンター　１０件 ・給食サービスの内容変更、入浴サービス提供日の増数について検討、２８年度から開始する運びとなる。

（２）介護予防事業における質の高いサービス提供と利用者数の確保について

事業実績	＜生きがい対応型デイサービスセンター＞ ・軽度認知症予防のためのプログラム（書く・読む・考える）を提供し、認知症予防に努めた。また、体操メニューにも認知症予防に効果のあるメニューを実施した。

事業実績	・利用者数の増減（平成２６年度対比%） 生きがいの郷　　２１名増（０．９２%増） むつみの郷　　８３名減（７．６%減） 憩の家いずみ　　３９名増（２．４%増） ＜介護保険事業＞ ・利用者数の増減（平成２６年度対比%） 訪問介護事業　　１９０名減（３０%減） 本川根デイサービスセンター　１６５名減（３４%減） 中川根デイサービスセンター　７９名減（６０%減）

（３）障がい福祉サービス事業における質の高いサービス提供と利用者数の確保について

事業実績	＜みどりの丘、みどりの丘えまつ＞ ・利用者及び家族よりニーズの把握を行いサービス利用に繋げた。 ・作業のみの事業展開にならないよう、銭太鼓や調理実習の実施、社会体験（外出、買物）の実施、ボランティアの受入や地域イベントへの参加など取り入れ、魅力ある事業所づくりを図った。 ・利用者数の増減（平成２６年度対比%） みどりの丘　　２５７名増（１３%増） みどりの丘えまつ　３５０名減（１２．５%減） ＜居宅介護事業サービス＞ ・４月より新規利用者２名増、３名の利用契約を締結した。 ・利用者の状況変化等の際には、町福祉課へ情報提供し、必要な援助に繋げた。 ・利用回数の増減（平成２６年度対比%） 居宅介護事業サービス　　１３回減（３%減）

（４）サービス提供事業所としての加算事業の取組みについて

事業実績	・加算事業を以下のとおり実施した。 居宅介護支援事業　⇒　特定事業所加算、初回加算、入退院時加算 訪問介護事業所　　⇒　初回加算、緊急時加算 通所介護事業所　　⇒　入浴加算、運動器機能向上加算、サービス提供体制強化加算

４　助成事業の活用

（１）民間団体からの助成事業の活用について

ア　赤い羽根共同募金助成金の活用

事業実績	・川根本町手をつなぐ育成会、川根本町民生委員児童委員協議会、川根本町赤十字奉仕団が実施した交流事業に対し、事業費の助成を実施した。 ・川根本町内で活動するサロン団体、それに準ずるボランティア団体に対し事業費の助成を実施した。（２７グループ） ・かわねほんちょう社協だよりを発行し、地区回覧により全戸配付した。（３回） ・地域住民に向けた福祉講座を開催した。（エンディングノートの書き方セミナー　１０／２１　３０名参加） ・災害ボランティア本部で使用する備品の整備を実施した。（スコップ、一輪車、シート他） ・レクリエーション貸し出し用備品の整備を実施した。（輪投げセット他）

イ　歳末たすけあい募金助成金の活用

事業実績	・町内の高齢者独居世帯、在宅障がい者世帯、その他支援を必要とする世帯、計１３５世帯に対し友愛訪問活動を実施した。（民生委員児童委員、当社協職員による訪問） ・川根本町赤十字奉仕団の実施した地域高齢者を対象とした交流事業「ふれあいの集い」に対し、事業費の助成を行った。（１１／２５　６３名参加）